

## 第49巻 第2号 予告

### 特集：これからの公衆衛生看護

公衆衛生の担い手としての保健婦への期待	平野かよ子
保健婦の基礎教育と卒後教育のあり方	村山正子
福祉領域からの公衆衛生看護への期待	宮山徳司
助産婦からの公衆衛生看護への期待	宮里和子
行政からの公衆衛生看護への期待	野村陽子
国際保健から見たわが国の公衆衛生看護への期待	川口雄次
わが国の児童虐待への予防的かかわりに関する研究（仮題）	山田和子・野田順子
保健婦の予防活動の評価方法—高齢者の閉じこもり予防（仮題）	鳩野陽子
地域における保健婦の企画・調整機能に関する研究（仮題）	植田悠紀子

## 編集後記

本号が読者の皆様に届く頃は丁度2000年度がスタートした頃でしょう。「公衆衛生研究」も新しい時代に向けて内容を更に充実させ、読者が待ち焦れるような雑誌にしていきたいと考えています。

21世紀の国際化時代に向けて本号の特集は「国際保健における人材養成」です。今後、国際保健のセンスをもった公衆衛生学専門家の養成の必要性がますます高まっていくと思われませんが、その意味でも本号の特集の成果が期待されます。

丹後俊郎（編集委員長・附属図書館）